

# 急発進防止装置 ペダルの見張り番

このたびは本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。  
本製品は停止時、および徐行時(前進/後退10km/h未満)において、アクセルペダルが急激に踏み込まれた際にブザー音と同時にアクセルを制御し、急発進を抑制する機能(OAC:オーバーアクセルキャンセラー)と、アクセルペダルとブレーキペダルが同時に踏まれた場合に、ブレーキ動作が優先される機能(BOS:ブレーキオーバーライドシステム)の2つの機能を搭載しております。本製品を正しくご使用いただくために、この取扱説明書(以下、本書とする)をよくお読みください。  
また、本書は読み終えた後、いつでも取出せる場所に保管してください。本製品は日本国内での使用を目的に設計されていますので、海外では使用しないでください。なお、本書で言う「使用」とは「取付け」や「取扱い」を指します。

## ご使用前に

- 本書には、本製品を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人の損害を未然に防ぐために、守っていただきたい事項が記載されております。
- 本製品の取付け作業を行う前に必ず、梱包内容一覧を確認し、異品や欠品がないかを確認してから取付け作業を依頼してください。万一相違がある場合は、お買い上げの販売店にお問合せください。
- 本製品をご購入の際には必ず、販売店に購入日と販売店名がパッケージに記載の保証書に記入してあるか確認してください。記載漏れがある場合は、保証期間中であっても弊社保証規定に基づく保証が受けられない場合があります。
- 本製品の仕様は付属品も含め、改良のために予告なく変更する場合があります。

## ご使用上の注意

ご使用前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にする為、誤った取扱いをすると生じる恐れのある内容を「警告」・「注意」の2つに分けてあります。

### 警告

警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を被る可能性があります。

### 注意

注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

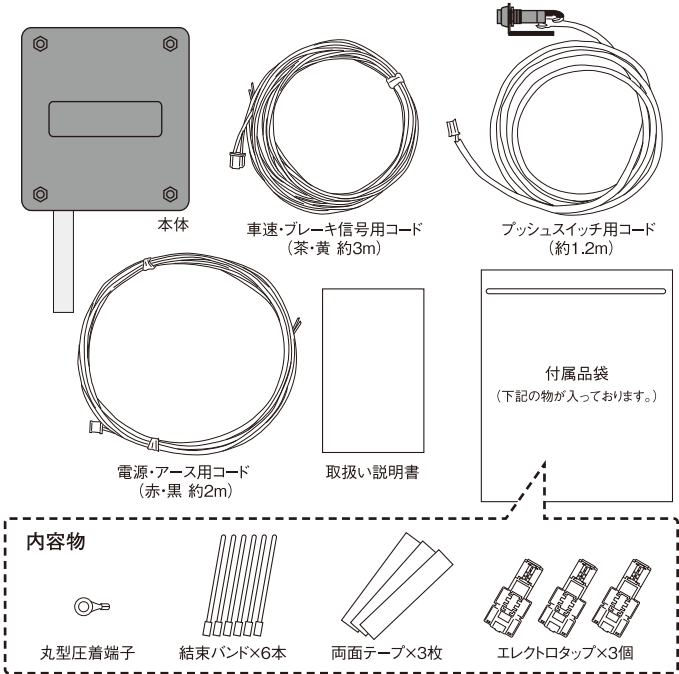
## 警告

- 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 本製品が万一破損、故障した場合はすぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の車両故障の原因となります。
- 本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電故障の原因となります。
- 本製品を当社指定の適合車種以外の車には使用しないでください。火災や故障の原因となります。
- 本製品は、車両純正電子スロットルを制御するものです。誤った配線や接続を行うと車両側に致命的な問題が発生する恐れがあり、事故の原因にもなりますので、取付けは専門業者に依頼することをお勧めします。

## 注意

- 本製品はご購入日より1年間の保証がついています。(ただし、エレクトロタップ・配線固定用結束バンドなどの消耗品は、保証の対象になりません) ※ネット販売の場合は、商品発送日より1年保証となります。
- 保証書には必ず「販売店名」「購入日」が記入されているか記載の内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 本製品を取付け固定後の取付け場所の移動などはしないでください。故障や誤作動の原因となります。
- 取扱説明書内のイラストなどは、製品と一部異なる場合があります。
- 運転中に本製品の設定操作を行わないでください。事故の原因となります。
- 本製品の誤った使い方によって生じた故障や障害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

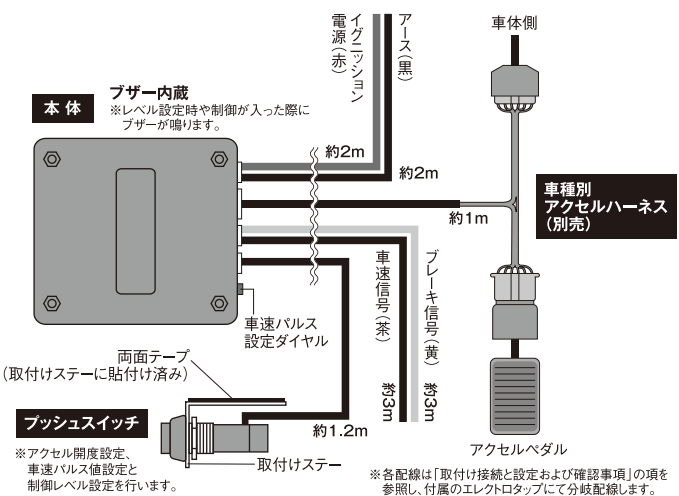
## 梱包内容一覧



## 用意するもの

- 車種別アクセルハーネス (別売)
- 作業用ゴム手袋 (静電気防止のため)
- 電工ペンチ ● ニッパー ● プライヤー ● 内張り(内装)はがし

## 配線接続図



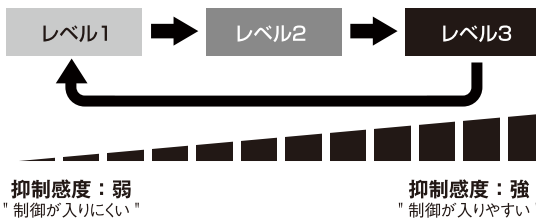
## 機能の説明

本製品にはOAC(オーバーアクセルキャンセラー)とBOS(ブレーキオーバーライドシステム)という2つの大きな機能があります。

### OAC(オーバーアクセルキャンセラー)

停止時および徐行時(前進/後退10km/h未満\*)において、アクセルペダルが急激に踏み込まれた際に車両側の車速信号とブレーキ信号を検知し、アクセル開度を電氣的に制御してキャンセルさせ、急発進を抑制します。

- 制御レベルは付属のブッシュスイッチにより3段階(レベル1,レベル2,レベル3)で設定可能です。(工場出荷時の初期設定値はレベル3)



- OACをOFFにすることはできません。
  - OAC作動時はブザー音が鳴ります。
  - 車速が10km/h以上\*1ではOACは作動しません。
- \*1 メータ表示値には実速度との許容誤差があるため、実際の速度とは異なります。

### ● 制御レベルの変更方法

ブッシュスイッチを1回押すとブザー音が鳴り、制御レベルが1段階変更されます。(ブザー音は設定された制御レベルにより、以下のように鳴ります。)

- レベル1 ⇒ 『ピッ』
- レベル2 ⇒ 『ピピッ』
- レベル3 ⇒ 『ピピピッ』

※レベル3の状態からブッシュスイッチを1回押すとレベル1に設定されます。

### BOS(ブレーキオーバーライドシステム)

アクセルペダルとブレーキペダルが同時に踏まれた場合に、ブレーキ動作が優先されます。

- BOSをOFFにすることはできません。
- BOS作動時はブザー音が鳴ります。

## 取付け接続と設定および確認事項

### 警告

- 作業に入る前に車両の前方、および周りに人がいないことを確認してください。
- 配線取付け作業は、必ずバッテリーのマイナス端子を外した状態で行ってください。ショートや火災、感電、故障の原因となります。また、全ての作業が完了してからバッテリーのマイナス端子を繋いでください。

### 注意

- 取付けには専門知識が必要です。専門業者などに依頼し、取付けを行っていただくことをお勧めします。
- 電子スロットル制御に関わる部分ですので、接続位置や接触などに十分に注意して取付けを行ってください。
- 水が直接かかる場所や、高温になる場所には取付けしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- アクセルセンサーのコネクタの取外しは、イグニッションをOFF後、20分以上経過してから行ってください。
- 各種コネクタを取外す時は、コード部分を引張らずにコネクタ部分を持って行ってください。断線の原因となります。
- 取付けの際は本体と配線類をしっかりと固定し、運転操作の妨げにならないようにしてください。

### 1 バッテリーのマイナス端子を外す

配線取付けは、必ずバッテリーのマイナス端子を外してから行ってください。

### 2 アクセルハーネス(別売)の接続

#### ① アクセルセンサー及びコネクタの位置を確認

アクセルセンサーは、運転席足元、アクセルペダル根元付近にあります。その上部にコネクタがあります。

#### ② アクセルハーネスを取付ける

アクセルセンサーのコネクタを取外し、アクセルセンサー側、車両側のコネクタそれぞれにハーネスを取付けてください。

### 3 車速信号線の接続

ECU(エンジンコントロールユニット)のコネクタなどから車速信号線を探し、車速・ブレーキ信号用コードの茶色コードと車両側の車速信号線を付属のエレクトロタップを使用して接続してください。※車種により車速信号線の場所は異なります。

エレクトロタップの使用方法は裏面に解説しておりますのでそちらを参照ください。

### 4 ブレーキ信号線の接続

ブレーキペダル上部のブレーキスイッチなどからブレーキ信号線(またはストップランプ信号線)を探し、車速・ブレーキ信号用コードの黄色コードと車両側のブレーキ信号線(またはストップランプ信号線)を付属のエレクトロタップを使用して接続してください。※車種によりブレーキ信号線、ストップランプ信号線の場所は異なります。

### 5 電源線の接続

ヒューズボックスなどからイグニッション電源線を探し、電源・アース用コードの赤色コードと車両側のイグニッション電源線を付属のエレクトロタップを使用して接続してください。※車種によりイグニッション電源線の場所は異なります。

### 6 アース(GND)線の接続

車体の金属部分へ、電源・アース用コードの黒色コードを付属の丸型圧着端子を使用して接続してください。

※必ず塗装されていない金属部分に接続してください。

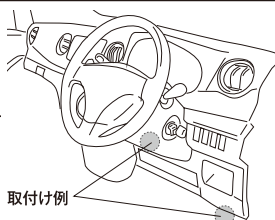
丸型圧着端子の使用方法は裏面に解説しておりますのでそちらを参照ください。

### 7 ブッシュスイッチの取付け

取付ステーに付いている両面テープの剥離紙を剥がし、運転の妨げにならない場所へ取付けてください。

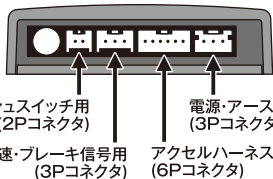
両面テープの剥離紙を剥がします

ブッシュスイッチ



### 8 本体への接続

アクセルハーネス、車速・ブレーキ信号用コード、電源・アース用コード、ブッシュスイッチ用コードをそれぞれ本体背面のコネクタへしっかりと差込んでください。※各種コネクタの形状は異なっておりますので、向きに注意して差込んでください。



### 9 バッテリーのマイナス端子を繋ぐ

バッテリーのマイナス端子を繋いだら接続は完了です。次に各設定と動作確認を行います。

### 10 アクセル開度設定

- ① シフトをパーキングに入れ、サイドブレーキをかけてください。
- ② ブッシュスイッチを押しながら車のPOWERボタンもしくはキースイッチを回してイグニッションをONの状態にしてください。※エンジンはかけないでください。
- ③ 「ピー」と長めにブザーが鳴ったらブッシュスイッチから手を離します。
- ④ アクセルペダルを踏んでいない状態でブッシュスイッチを1回押してください。(「ピッ」と1回ブザー音が鳴ります。)
- ⑤ アクセルペダルを床までいっばいに踏み込んだ状態でブッシュスイッチを1回押してください。
- ⑥ 「ピー」と長めにブザーが鳴ったら設定完了です。

### 11 BOSの動作確認

以下の手順にて動作確認を行ってください。

- ① シフトをパーキングに入れ、サイドブレーキをかけてください。
- ② 車のPOWERボタンもしくはキースイッチを回してイグニッションをONの状態にしてください。※エンジンはかけないでください。
- ③ ブレーキをしっかりと踏んだ状態でアクセルを踏みます。
- ④ 「ピー」と本機のブザーが鳴れば完了ですが、念のため、2、3回同様に動作確認をしてください。
- ⑤ 問題なく作動すれば動作確認完了です。

### 12 OACの動作確認

以下の手順にて動作確認を行ってください。

- ① シフトをパーキングに入れ、サイドブレーキをかけてください。
- ② 車のPOWERボタンもしくはキースイッチを回してイグニッションをONの状態にしてください。※エンジンはかけないでください。
- ③ アクセルを勢よく踏みます。
- ④ 「ピー」と本機のブザーが鳴れば完了ですが、念のため、2、3回同様に動作確認をしてください。
- ⑤ 問題なく作動すれば動作確認完了です。

### 13 車速パルス値設定

車種によって車速パルス値が異なるため、取付ける車両に合った車速パルス値を設定しないと正確な車速が算出できず、本製品の誤作動の原因となります。本体背面の車速パルス設定ダイヤルを回して、取付ける車両の車速パルス値を設定してください。(工場出荷時設定ダイヤル番号は"1"です。)車速パルス値については店頭で備え付けの適合表を参照してください。

ダイヤル番号	車速パルス値	パルス検知
0	2 パルス	
1	4 パルス	
2	8 パルス	
3	16 パルス	
4	32 パルス	
5	64 パルス	
6		使用しません
7		
8		
9		パルス検知モード

### "9"で車速パルス値を検知した後、使用設定するダイヤル番号です

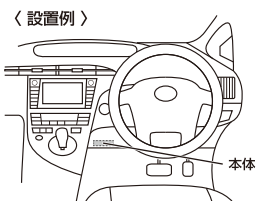


### ● 車速パルス値が不明な車種の設定方法(パルス検知)

- ① 車のエンジンを始動してください。
  - ② 車速パルス設定ダイヤルを回して"9"にセットしてください。(パルス検知モードになり、「ピーッ、ピーッ」とブザーが鳴りっぱなしになります。)
  - ③ 20km/hで定速走行している状態でブッシュスイッチを1回押してください。(数秒間は20km/hを維持してください。)
  - ④ ブザーが鳴り、入力されているパルスによってパルス値が自動で設定されます。(この時、設定されたパルス値によってブザーを鳴らす回数が変わります。)
- 1回: 2パルス      4回: 16パルス  
2回: 4パルス      5回: 32パルス  
3回: 8パルス      6回: 64パルス
- ⑤ 自動設定されたパルス値で動作させるために、車速パルス設定ダイヤルを"8"にセットして設定完了です。(「9」のままですとブザーは鳴りっぱなしになりますので、その状態では通常走行しないようにしてください。)

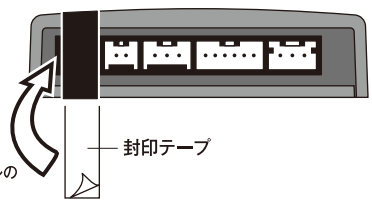
### 14 本体の設置

動作確認後、異常がなければ本体を付属の両面テープを使用してしっかりと固定し、走行中に外れないようにしてください。



### ● 封印テープ貼付け

車速パルス値を設定完了後は車速パルス設定ダイヤルが動かないように封印テープを貼付けてください。



封印テープの剥離紙を剥がした後、図のように、車速パルス設定ダイヤルの上から貼付けてください

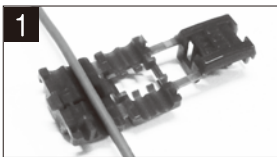
※両面テープを使用する場合は、貼付け部の埃などを取除いた上で脱脂クロスなどで脱脂処理を行ってから貼付けてください。  
※配線は結束バンドなどでまとめて固定し、運転の妨げにならないようにしてください。

### 警告

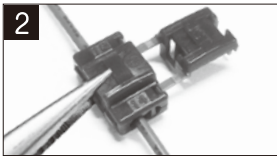
- 車速パルス設定ダイヤルは絶対に回さないでください。※設定解除され、誤作動の原因となります。



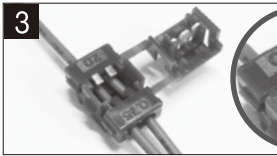
## エレクトロタップの使用法



1 電線止めのガイドが無い方に、車両側の配線を乗せます。



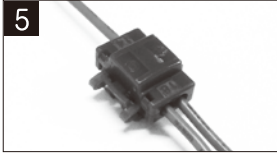
2 配線がズレないように、気を付けながら電工ペンチまたはプライヤーで圧着します。



3 本製品の配線を残りのガイドに乗せ、**電線止めのガイドが当たる所まで差込みます。**



4 同様に、配線がズレないように、気を付けながら電工ペンチまたはプライヤーで圧着します。

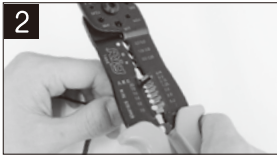


5 電工ペンチまたはプライヤーでしっかりと圧着できたら完成です。

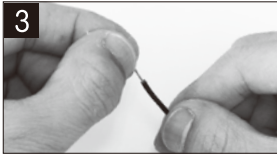
## 丸型圧着端子の使用法



1 丸型圧着端子を電工ペンチまたはプライヤーを使用して、コードと圧着させることで電源を取出すことが目的です。



2 電工ペンチを使用し、コード先端の被覆を剥ぎ、芯線を出します。



3 露出した芯線を軽くねじって束ねてください。



4 束ねた芯線を丸型圧着端子に差込んでください。(芯線部分が端子の中に隠れるまで差込みます)



5 電工ペンチまたはプライヤーを使用し、圧着します。コードと端子がずれないよう注意しながら圧着してください。



6 圧着が終了したら、端子とコードを引っ張り、抜けないか確認してください。



7 端子とコードがしっかりと圧着できていれば、作業終了です。

## 品質保証

・弊社では下記の通り、品質保証を行っています。

・製品の故障が発生した場合は、下記ミラリード総合お客様相談センターへご連絡ください。

### ■無償サービス

ご購入後1年以内に故障が発生した場合は、無償サービスを受けられます。ただし、一般製品を業務用として転用し、ご使用になった場合は、保証期間が半分に短縮されます。

### ◆補償内容

正常使用範囲で発生した性能・機能上の欠陥により、故障が発生した時  
(故障による不良に限る)

- ・保証期間内:交換及び無償修理
- ・保証期間後:有償修理

### ■有償サービス

#### 1.故障ではない場合

・保証期間以内で検査の結果、故障ではなかった場合やサービス請求した場合は、料金はお客様の負担となります。必ず最初に取扱説明書をお読みください。

#### 2.お客様の過失による故障の場合

- ・お客様の取扱い不注意または修理・改造により故障が発生した場合。
- ・弊社のサービス委託業者及び指定協力会社の技術者でない者が修理して故障が発生した場合。
- ・設置後、落下などによる故障・破損が発生した場合。
- ・弊社製でない消耗品やオプション品を使用したことにより故障が発生した場合。

#### 3.その他

・天災(火災、塩害、水害など)やその他の事故により故障が発生した場合。

◆保証期間を超過してしまった場合でも、修理によって機能が維持できる場合に限り、お客様のご要望により有料修理いたします。修理金額の見積もり・修理期間などについては、お買上げの販売店または、下記ミラリード総合お客様相談センターへご相談ください。

## 保証規約

### 1.保証期間

弊社の保証期間は、ご購入日から1年間となります。(ネット販売の場合は商品発送日から1年間)保証期間内であれば、ご購入いただいた商品の修理を無償で行います。保証を受ける場合は、ご購入日を証明できる書類(レシート・販売店証明書:いずれも販売店名が明記されているものに限り)と一緒に保証書をご提出ください。これらの提示がない場合は有償修理となりますことを予めご了承ください。

2.本製品の使用により生じた直接的・間接的な損害につきましては、いかなる場合も当社は一切の責任を負いかねますことを予めご了承ください。

3.保証書は日本国内でのみ有効です。

### 4.保証の除外事項

下記のような場合には、保証期間内であっても有償修理となります。

- 本製品の取扱説明書に記載されている使用方法および取扱方法、注意事項に反する使用によって生じた事故・破損。
- 不適合車種への取付・使用など。
- ご購入後の輸送事故や落下・振動など、不適切な取扱いによる事故・故障。
- 火災、水害など不測の天変地異または異常電圧、指定以外の電源使用などの外部要因に起因する事故・故障。
- 接続先または接続元の機器に起因する事故・故障。
- ご購入後のお客様による分解・修理・改造に起因する事故・故障。
- 消耗品の交換。(付属品は初期不良のみ保証の対象となります)
- 保証期間以上に使用された場合。
- 保証書のご提示がない場合。
- ご購入日を証明できる書類(レシート・販売証明書など、いずれも販売店が明記されているものに限り)のご提示がない場合。

◆付属品の結束バンド、両面テープに関しては消耗品となりますので、初期不良以外は保証の対象外となります。予めご了承ください。

◆本製品の使用中に故障が発生した場合、または不具合や修理に関するお問い合わせは、販売店およびミラリード総合お客様相談センターへご連絡ください。

◆交換、修理(有償・無償)、払い戻しおよび保証期間中など、その他の保証規定は消費者保護法の保護基準に依拠します。

**MIRAREED**  
株式会社 ミラリード

●ミラリード総合お客様相談センター  
〒531-0076 大阪市北区大淀中3-15-8  
受付時間 平日のみ  
06-6452-4004 10:00~12:00 13:00~17:00